



三条市立大島中学校

地域社会との連携と協働による 課題対応力の育成 ～深い学びを実現するキャリア教育の推進を通して～

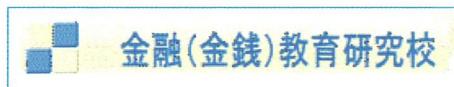
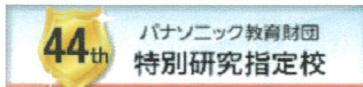


実社会との関わりを重視したキャリア教育の展開を目指して

本校は、「学校教育全体で取り組むキャリア教育」を年度の重点目標として取り組んでいます。「課題対応力」を定義し、その育成を目指して地域の「ひと・もの・こと」とのつながりを大切に、よりリアルで深い学びを実現するプログラムを実践しています。

生徒が自分の将来をたくましく生きる力を身に付け、地域の未来を考え、持続可能な社会の創り手となることを願っています。

本校は、平成30年度と令和元年度の2年間、パナソニック教育財団第44回特別研究指定校及び新潟県金融広報委員会金融教育研究校として、様々な支援を受けて研究を進めています。



授業改善

カリキュラム・マネジメント

研究の概要

ICTを活用した「キャリア教育」による、 「授業改善」と「カリキュラム・マネジメント」で、 「社会に開かれた教育課程」を実現します！

① 課題対応力をはぐくむ授業の工夫

キャリア教育の基礎的・汎用的能力をもとに、社会的、職業的自立に必要となる資質・能力を「課題対応力」として設定しました。それらを授業でICTを活用し、身に付けることで社会と結びついた「深い学び」や将来を「生きる力」を実現します。



② ストーリーのある総合的な学習の時間の実践

ICTを活用して地域と連携・協働し、特色ある地域資源を生かした1年生から3年生まで一貫したストーリーのある総合的な学習の時間を展開しました。そして、生徒一人一人が地域に愛着をもち、貢献しようとする意欲や態度を高めます。



③ 地域社会と連携・協働したカリキュラムの作成

職業人から学ぶ「寺子屋授業」や地域資源を活用した地域教材、職業教材などを扱う授業をカリキュラム表に視覚的に位置付けました。

今の学習と日常の生活や社会、将来の職業を関連づけ、生徒一人一人の学習意欲を高めます。



「学び合い」ツール

「情報収集・活用」ツール

「連携・協働」ツール

ICTを活用したキャリア教育

大島中学校 研究グランドデザイン

教育目標 「正しい判断 たくましい実行」



重点目標 学校教育全体で行うキャリア教育

具体的取組 5つの資質・能力（課題対応力）による教育活動の計画（P）・実践（D）・評価（S）



研究主題 地域社会との連携と協働による課題対応力の育成

～深い学びを実現するキャリア教育の推進を通して～

【課題対応力：やり抜く力・えがく力・かかわる力・支える力・見つめる力】



取組②

ストーリーのある総合的な学習の時間の実践

- 1年生「地域を知る」
↓ 農業体験学習 地域 PR CM づくり など
- 2年生「地域で学ぶ」
↓ 職場体験学習 地域 PR 商品の開発 など
- 3年生「地域を考える」
地域 PR 商品販売体験 福祉施設訪問 など

取組③

地域社会と連携・協働したカリキュラムの作成

- ＜職業人から学ぶ寺子屋授業の実施例＞
- 地域の事業所を活用したマイ箸づくり
 - 地域資源を活かしたオリジナル弁当づくり
 - 地域資源を活用した商品開発と販売体験
 - 地域の農業高校、商業高校との連携授業
 - 包丁研ぎ講座、木工教室
 - 総合防災訓練「1日防災教育の日」 など

ICT活用の3つの工夫

「学び合い」ツール

「情報収集・活用」ツール

「連携・協働」ツール

取組①

課題対応力をはぐくむ授業の工夫～「学び合い」の授業実践～

| 指導場面 | 共通実践事項 |
|-----------|-----------------------|
| 1 課題提示 | ① 学習問題（◎二重丸）の提示 |
| 2 学習過程 | ② 本時の学習の流れの提示・学習のつながり |
| 3 学習活動 I | ③ 話し合い活動の工夫 |
| 4 学習活動 II | ④ 教え合い活動の工夫 |
| 5まとめ | ⑤ 振り返りの時間の設定 |

課題対応力

- ⇒ ① 最後までやり抜く力
- ⇒ ② 将来をえがく力
- ⇒ ③ 人とかかわる力
- ⇒ ④ まわりを支える力
- ⇒ ⑤ 自分を見つめる力

ICTの効果的な活用

いつでも授業で使える環境整備

平成30年度より、パナソニック教育財団の助成金を活用し、タブレット端末（iPad大：12.9インチ7台、iPad小：9.7インチ7台）を購入し、授業をはじめとした教育活動で活用しています。これらは校内に設置した無線ネットワークにより、インターネットも常時接続で利用を可能にしました。また、各教室には、大型提示装置や实物投影機といった機器を導入し、いつでも授業で活用できるように整備しました。

ICT環境が整ったことで、ICTを活用した工夫を凝らした授業が行われ、成果をあげています。また、授業のみならず、部活動や学校行事等で教師や生徒が活発に活用する場面が増えています。



ICTの3つの活用

本校では、ICT機器を3つのツールとして活用を工夫しています。

■「学び合い」ツールとして

- ICT機器を活用した「学び合い」の授業を行うことで、様々な課題を仲間と協力して解決しようとする「課題対応力」が高まり、学習意欲の向上を図ります。



■「情報収集・活用」ツールとして

- 授業や校外活動など他者と関わりながら、必要な情報の収集、分析、処理、加工、発信などを通じて、情報活用能力を身に付けます。



■「連携・協働」ツールとして

- 高等学校の先生や事業所の方との遠隔通信機器として活用することで、学校での学びと社会をつなげ、今の学習の大切さを理解させるとともに、未来に挑戦しようとする向上心を高めます。

生徒の成長を促す評価の工夫

自分を見つめる「ループリック」

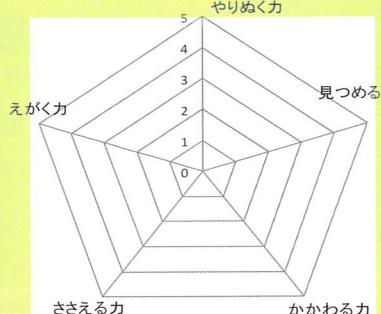
自分の成長を「課題対応力」のループリックで見つめます。

表 数学科の振り返りカードにおけるループリック表

| | S すばらしい！ | A この調子で！ | B あと少し！ | C 次はがんばろう！ |
|-----------|---|--|---|------------------------------|
| 人とかかわる力 | 自分の考えをもち、まわりの意見を受け入れ、 <u>思いやりの心</u> をもって、まわりの人とかかわって解決することができた。 | 自分の考えをもち、まわりの意見を受け入れ、まわりの人とかかわって解決することができた。 | 自分の考えをもつことができなかったが、まわりの人とかかわって解決することができた。 | まわりの人とかかわって解決することがあまりできなかった。 |
| 最後までやり抜く力 | 学習のねらいを理解し、 <u>より高い目標</u> をもって、課題に最後まで粘り強く取り組んだ。 | 学習のねらいを理解し、課題に最後まで粘り強く取り組んだ。 | 学習のねらいを理解できなかったが、課題に最後まで粘り強く取り組んだ。 | 課題に最後まで粘り強く取り組むことがあまりできなかった。 |
| まわりを支える力 | まわりの人に感謝の気持ち <u>をもち</u> 、 <u>よりよい集団を目指して</u> 、 <u>自主的にクラスや班の人のため</u> に行動することができた。 | よりよい集団を目指して、 <u>自主的に</u> クラスや班の人のため行動することができた。 | 自主的ではなかったが、クラスや班の人のために行動することができた。 | クラスや班の人のためにあまり行動できなかった。 |
| 将来を考えぐく力 | 自分の生活や将来とのつながりを考え、学習に見通しをもって、積極的に取り組むことができた。 | 学習に見通しをもって、積極的に取り組むことができた。 | 学習に見通しをもてなかつたが、積極的に学習に取り組むことができた。 | 積極的に学習に取り組むことがあまりできなかつた。 |
| 自分を見つめる力 | 素直な心で自分をみつけ、自分の言動を振り返り、次の学習や生活に生かそうと思った。 | 自分の言動を振り返り、次の学習や生活に生かそうと思った。 | 自分の言動を振り返ることができたが、次の学習や生活に生かそうと思わなかつた。 | 自分の言動を素直に振り返ることがあまりできなかつた。 |

自分と向き合う「キャリア・パスポート」

キャリア・パスポートで、「これまでの自分」「今の自分」「これからの自分」とじっくり向き合います。※キャリア・パスポートやアンケートの入力は、G Suite for Education を活用しています。

| 三条市立大島中学校 キャリア・パスポート | | 年 | 組 | 番 氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----|--|---|------|----------|----|---------------|-------|--|--|-------|--|--|-------|--|--|-------|--|--|------|--|--|
| これまでの自分を振り返ろう | | 今の自分を見つめよう | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>■あなたが授業で学んだことで、他の教科や生活、将来に役に立ったことは何ですか</p> <p>教科 他の教科や生活、将来に役に立つこと</p> <hr/> <p>道德</p> <hr/> <p>学活</p> <hr/> <p>総合</p> <hr/> <p>■あなたの得意な教科、苦手な教科は何ですか</p> <p>○得意な教科</p> <p>○苦手な教科</p> <hr/> <p>■あなたが一番がんばったことは何ですか</p> <hr/> <p>■うまくできなかつたこと、苦手なことは何ですか</p> <hr/> <p>■あなたが一番印象に残っていることは何ですか</p> <hr/> | | <p>■5つの資質・能力で今の自分を評価しよう</p> <table border="1"><thead><tr><th>5つの資質・能力</th><th>評価</th><th>評価した理由、具体的な場面</th></tr></thead><tbody><tr><td>やりぬく力</td><td></td><td></td></tr><tr><td>見つめる力</td><td></td><td></td></tr><tr><td>かかわる力</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ささえる力</td><td></td><td></td></tr><tr><td>えがく力</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <p>■評価のグラフ</p>  | | | 5つの資質・能力 | 評価 | 評価した理由、具体的な場面 | やりぬく力 | | | 見つめる力 | | | かかわる力 | | | ささえる力 | | | えがく力 | | |
| 5つの資質・能力 | 評価 | 評価した理由、具体的な場面 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| やりぬく力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見つめる力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| かかわる力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ささえる力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| えがく力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>■あなたはこれからどんな自分になりたいですか</p> <hr/> <p>■そのためにがんばりたいことは何ですか</p> <hr/> <p>■今あなたが考へている卒業後の進路はどこですか</p> <hr/> <p>■将来就きたい職業は何ですか</p> <hr/> <p>■「ふるさと大島」がどんな地域になってほしいと思いますか</p> <hr/> <p>■先生からのコメント</p> <hr/> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

大島中学校 3年間のストーリーのある総合的な学習の時間

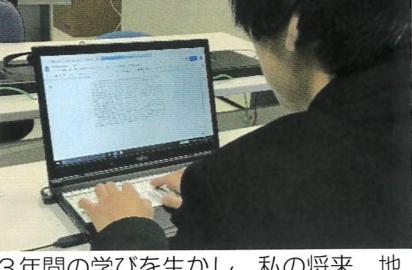
「おおじま・夢・アドベンチャー」

郷土愛

勤労観・職業観

地域貢献

自己実現

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------|---|--|---|---|---|---|---|----------|--------------|-------------|---------------|-----|
| 学校行事 | 入学式 修学旅行 | 生徒総会 | 地区大会 1日防災教育の日 | 職場体験学習 | 先輩に学ぶ会 | 上級学校訪問 農業体験学習 | 文化祭 学園音楽祭 | オープンスクール | 人権集会 | 生産者交流会 | 入学説明会 生徒総会 | 卒業式 |
| 1年生 地域を知る | ふるさと調べでふるさとの良さを再認識 | | | 農業体験学習 | | | 地域の食材の加工 | | | 地域をPRするCM制作 | | |
| |  |  |  |  |  |  | <p>地域の自然環境を講師の方から学びました。</p> <p>地域の木工製品を扱う事業所を訪問し、マイ箸づくりを体験しました。</p> <p>地元の特産物収穫体験を通して、地域の農業について学びました。</p> <p>地域の旬の食材を活用した「おおじま弁当」を作りました。</p> <p>農業高校の生徒のみなさんと地域の食材を用いたジャムを作りました。</p> <p>地域の事業所や特産物など、地域をPRするCMを制作しました。</p> | | | | | |
| 2年生 地域で学ぶ | PR商品の開発準備 | | 職場体験学習 | | PR商品の開発 | | PR商品の販売準備 | | | | | |
| |  |  |  |  |  |  | <p>自分が考えたPR商品をみんなの前で発表しました。</p> <p>地域の事業所での3日間の職場体験で、リアルな学びを体験しました。</p> <p>JAの方から地域の特産物を活かした商品の開発について学びました。</p> <p>農業高校に訪問し、パウンドケーキづくりを体験しました。</p> <p>商品を製造していただいた事業所のみなさんと試食会を行いました。</p> <p>商業高校の先生から商品の開発や販売の意義について学びました。</p> | | | | | |
| 3年生 地域を考える | 修学旅行で地域をPR（商品販売体験） | | | 自分の進路、自己の生き方を考える | | | 福祉体験学習 | | 卒業論文～未来への提言～ | | | |
| |  |  |  |  |  |  | <p>修学旅行先の京都で、開発した商品を販売して地域をPRしました。</p> <p>地域の事業所と協働して、桃と洋なしのパウンドケーキを作りました。</p> <p>先輩を招いてお話を聞き、これからの高校生活に目標をもちました。</p> <p>新潟大学や新潟市内の専門学校を訪問して、将来の職業を考えました。</p> <p>地域の福祉施設訪問や福祉体験で、福祉の大切さを学びました。</p> <p>3年間の学びを生かし、私の将来、地域の未来について考えました。</p> | | | | | |

安心・安全な ICT の活用

情報モラルに配慮した取組

情報通信機器は今や子どもたちにとって身近な存在です。本校では、講師を招いての啓発講義を受けて、生徒自らが当事者意識をもって情報モラルに対する意識を向上させるため、情報モラル啓発リーフレットを作成しました。

全校生徒が自分自身の利用状況を振り返り、課題を出し合い、解決策を考え、リーフレットにまとめました。

作成されたリーフレットは、2019年6月に行われた「いじめ見逃しゼロスクール集会」において、校区の小学生高学年と中学生全員に配付しました（図参照）。



生徒が作成した情報モラル啓発リーフレット

健康面に配慮した取組

タブレットや PC の活用や生徒用のデジタル教科書の導入など、ICT 機器がより多く利用されていく状況を考えると、子どもたち自身が健康面に配慮して ICT 機器を活用するリテラシーの育成が必要です。

本校では、タブレットを授業で活用することに関する、生徒や保護者の健康面への影響に対する意識を調査したり、配慮すべき事項について、講師を招いて講義を行ったりしています。

☆今後も研究の成果を Web 上で公開予定です。下記 URL や QR コードをご利用ください。

新潟県三条市立大島中学校

955-0094 新潟県三条市大島 5039 番地

TEL:0256-33-2317 FAX:0256-33-6956

公式 HP: <https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/ojimachu/>

